

令和7年12月1日

芦屋市 企画部 市長公室
市民参画・協働推進課
課長 山川 尚佳 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

憲法ボードゲーム事業報告書

- 1 日 時：令和7年11月30日（日）13：30～16：30
- 2 担 当：橋野、株本
- 3 参加者：22名
- 4 講 師：諸富健氏 小谷成美氏 吉江仁子氏 吉田維一氏
(明日の自由を守る若手弁護士の会)
- 5 目 的：目指す社会・未来を考える力をつけることを目的とする。
- 6 内 容：憲法ボードゲームをツールとして、多世代で協力し合いながら、人権を考える。
- 7 アンケート結果（22件）より抜粋
【満足度】とても役に立った14 少し役に立った6 少し物足りなかった2
【気づきや役に立ったこと】
 - ・ルールがわかり難かったけど進めていくうちにできました
 - ・憲法ってえらい人にしか通用しないと思っていたけど、国民の自分たちにもたくさん影響があると気づけた
 - ・思ったことはネットのやりとりを他人にみられたら最悪だからバリアをして良かった
 - ・ゲームの戦略を考えるのは年齢ではないと痛感した。未来に期待ができる
 - ・普段気にしない憲法について考えるきっかけになりました
 - ・カードの内容が多くて、興味深いことがあった
 - ・憲法の大切さがわかった
 - ・憲法が無いというのは大変な社会になるということを気づいた
 - ・すこしむずかしかったけどいろいろなやくがあって、そのやくがとてもやくにたちました
 - ・「憲法がないとどうなる」とか考えたことがなかったので、このゲームをやってみて、楽しみながら知ることができました
 - ・憲法が無かったら起こることがわかった
 - ・24条などふうふ平等とは何なのか自分の権利が？になった 調べてみようと思う

- ・一見とっつきにくい憲法というものを触れやすい形でゲームとして楽しみながら新しい気づきがあって面白かったです
- ・憲法がなければこんなことも起きてしまうんだと実感しました
- ・ルールが最初はわかり難かったですが、わかってくると楽しめた
- ・最初は少しルールが難しく感じましたが、していくうちにルールも理解することができました

【困ったこと、不快なこと】

- ・ルールが難しくスムーズに進められるようになるまでに時間がかかった。
- ・1AP、1 ターンなど、明確にわかり難い所があったので聞いて確認したくなった。
- ・条文がゲームに及ぶともっと良かったと思います
- ・カードに書かれたルール以上に細かいルールがあったので、弁護士さんに聞きながら進めた
- ・ルールが少しわかり難い
- ・ルールが少しわかり難い難しい内容が含まれていて困った
- ・こまったことは、なにもすることがなくて、スキップしてしまったことです
- ・なれるまで（ルールがわかるまで）少し難しかった
- ・先のカードまでわかったが8枚先まで覚えにくかった

【参加理由】

- ・憲法に興味・関心・勉強したい 1 2
- ・コミュニティや人との交流や出会い、つながりへの期待 8
- ・タイトル・テーマへの興味 5 講師に興味・関心 1
- ・その他 3 （ゲームにしているのが面白い、娘が憲法に興味があった等）

【イベントを知った方法】

- ・チラシ 8 ・知人からの紹介 5 ・あしや NP0 センターからのお知らせ 3
- ・リードあしや HP 2 ・広報あしや 1

8 振り返り

- ・参加者は小学校4年生から一般まで多世代が混ざり、年齢に関係なくお互いに助け合ってゲームを進めていた点は参加者からも好評であった。
- ・休憩を挟む予定が、グループによって進み方が様々であり、グループに任す形となったが、伝令が行き届かなく終了時には疲労感があった。講師に任すだけでなく、当方のコントロールも必要と感じた。
- ・アンケートは100%回収できた。親子で参加した方々からは、来年度も開催してほしいとの声もあった。
- ・憲法という難しい内容であったが関心度が高いということ、出会いの場をもとめている人が多いということがアンケート結果から読めた。
- ・広報は紙（チラシ）よりSNSと近年は言われているが、チラシと口コミという地道なものの効果の高さを実感した。

